

特色ある取組

愛媛大学では、学校防災教育や地域防災教育などに関して官民学が組織的な取組を実施するため、松山防災リーダー育成センターを設置しています。本センターは、**小学生から高齢者に至るまでの全ての世代に対する防災教育を実施**するためのシステム構築と**防災教育プログラムの開発**ならびに実践を通して、地域防災力の飛躍的な向上を図ることを目的としたものです。

具体的には、全世代型防災教育を推進するため、小中学生教育プログラムをはじめ、学生防災リーダー研修や教職員研修・産業界BCP研修プログラムを含む8つのプログラムを準備しており、防災教育を指導する側と防災教育受講側の年代などに応じた内容となっています。

一方、SDGsの実現に向け、地球規模の視野で考え、地域からの視点で行動できる**グローバル（グローバル+ローカル）な視野をもつ市民を育成**することを目的としたSDGs-グローバル未来創成入門講座を開講しています。本講座は、国内外の課題をSDGsに関連付けて理解し、解決するために必要な行動を自分の問題として考え、未来社会をイメージするよう実践しています。



全世代型防災教育

小学生から高齢者まで全ての世代に防災リーダーを育成



期待できる成果・評価

近年、大規模自然災害が頻発しており、被害を最小限に抑え込むためには、パンデミックを阻止するのと同様に、事前の備えが極めて重要です。事前の備えとしては、防災教育が効果的であり、個人の、家庭の、地域の、そして、あらゆる組織の防災力を、防災教育により高めておくことが大切となります。

本センターが取り組む**全世代型防災教育を推進**することで、地域を知り、家族と地域を愛す精神を育み、地域のリーダーとして活躍する人材を、全ての世代で育成することが可能となります。また、それらの人材が、さらに知識を広げ、意欲を高め、主体的に行動することで、地域防災力の向上に繋がると期待できます。

また、SDGs-グローバル未来創成入門講座における実践的教育により、グローバルな視野を持つことを意識するとともに世界の中の自分の位置を考え理解し、行動できる人材の育成に繋がると期待できます。

取組の様子

グローバル人材を育成するSDGs入門講座
※愛媛大学は、JICA-SDGsパートナーに認定されています



参考URL

- 松山防災リーダー育成センター「<https://matsuyama-bltc.com/>」
- 愛媛大学SDGs推進室「<https://www.ehime-u.ac.jp/sdgs/>」